

平成29年（2017）11月 入域観光客数概況

11月の観光客数は、76万2,900人
対前年（H28）同月比 +11万2,700人、+17.3%
～11月の過去最高更新、各月の過去最高を49ヶ月連続更新～

入域状況

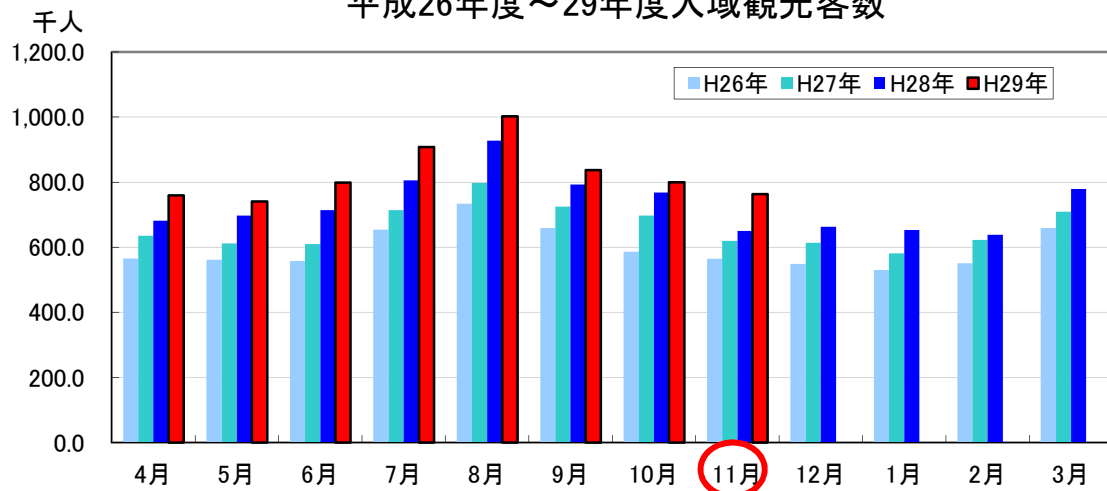
入域観光客数（平成28年度との比較） ※外国客については、乗務員等を含む

区分	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
国内客	580,500 人	540,000 人	+ 40,500人	+ 7.5%	76.1%
外国客	182,400 人	110,200 人	+ 72,200人	+ 65.5%	23.9%
合計	762,900 人	650,200 人	+ 112,700人	+ 17.3%	100.0%

【参考】入域観光客数（平成28年度との比較） ※外国客については、乗務員等を除く

区分	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
国内客	580,500 人	540,000 人	+ 40,500人	+ 7.5%	78.8%
外国客	156,600 人	103,100 人	+ 53,500人	+ 51.9%	21.2%
合計	737,100 人	643,100 人	+ 94,000人	+ 14.6%	100.0%

平成26年度～29年度入域観光客数



国内客 入域状況

11月は、連休の日並びが良いことで航空会社や旅行会社の取扱実績が数多く見られたことや、修学旅行や離島直行便の実績が良好であったこと等により、前年を上回った。

12月は、国内最大規模の市民マラソン大会が開催され、県外から多数の参加者が見込まれることや、年末年始の旅行需要の高まりで、臨時便の就航など航空路線の拡充があること等から、好調に推移する見込み。

外国客 入域状況

11月は、ジェットスター・アジア航空によるシンガポール直行便の就航など航空路線の拡充があったことや、クルーズ船の寄港回数が前年同月比で3倍以上（H28.11月7回からH29.11月23回）増加したこと等から前年を上回った。

12月は、マンダリン航空による台中－那覇路線の増便など航空路線の拡充があることや、年末年始の旅行需要の高まりが期待できること等から、好調に推移する見込み。

国内客 地域別入域状況

区分	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	284,700 人	267,100 人	+ 17,600人	+ 6.6%	49.0%
関西方面	110,900 人	104,000 人	+ 6,900人	+ 6.6%	19.1%
福岡方面	75,800 人	71,100 人	+ 4,700人	+ 6.6%	13.1%
名古屋	46,500 人	46,100 人	+ 400人	+ 0.9%	8.0%
その他	62,600 人	51,700 人	+ 10,900人	+ 21.1%	10.8%
合計	580,500 人	540,000 人	+ 40,500人	+ 7.5%	100.0%

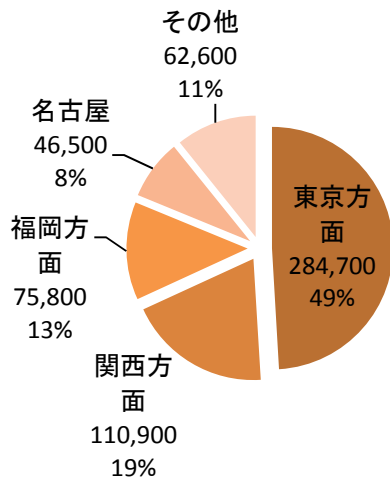
※国内海路客6,800人を含む(横浜3,700人、鹿児島2,200人、その他900人)

外国客 国籍別入域状況

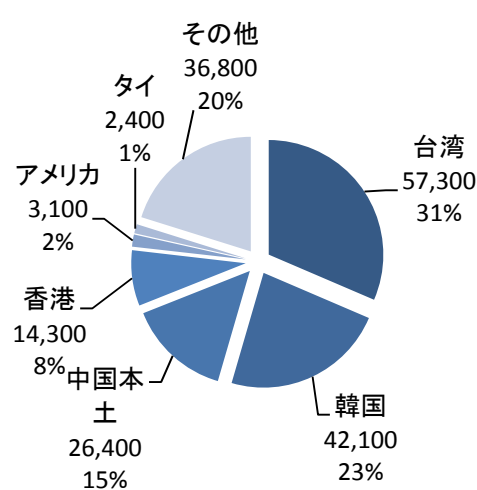
増減数及び増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	H29年度	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
	(乗務員等含む)	(乗務員等除く)	(乗務員等含む)			
台湾	57,300 人	57,300 人	32,600 人	+ 24,700人	+75.8%	31.4%
韓国	42,100 人	42,100 人	32,900 人	+ 9,200人	+28.0%	23.1%
中国本土	26,400 人	26,400 人	16,400 人	+ 10,000人	+61.0%	14.5%
香港	14,300 人	14,300 人	14,200 人	+ 100人	+0.7%	7.8%
アメリカ	3,100 人	3,100 人	1,700 人	+ 1,400人	+82.4%	1.7%
タイ	2,400 人	2,400 人	500 人	+ 1,900人	+380.0%	1.3%
その他	36,800 人	11,000 人	11,900 人	+ 24,900人	+209.2%	20.2%
合計	182,400 人	156,600 人	110,200 人	+ 72,200人	+65.5%	100.0%

国内客の地域構成比



外国客の国籍構成比



外国客 空路・海路の国籍別入域状況

増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	空路				海路			
	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比
台湾	39,100 人	39,100 人	+58.9%	33.5%	18,200 人	18,200 人	+127.5%	27.7%
韓国	41,800 人	41,800 人	+27.1%	35.8%	300 人	300 人	皆増	0.5%
中国本土	13,500 人	13,500 人	+7.1%	11.6%	12,900 人	12,900 人	+239.5%	19.6%
香港	12,300 人	12,300 人	△5.4%	10.5%	2,000 人	2,000 人	+66.7%	3.0%
アメリカ	1,800 人	1,800 人	+5.9%	1.5%	1,300 人	1,300 人	皆増	2.0%
タイ	2,200 人	2,200 人	+340.0%	1.9%	200 人	200 人	皆増	0.3%
その他	6,000 人	6,000 人	+36.4%	5.1%	30,800 人	5,000 人	+310.7%	46.9%
合計	116,700 人	116,700 人	+30.1%	100.0%	65,700 人	39,900 人	+220.5%	100.0%

各方面ごとの概況と見通し

東京

11月は、連休の日並びが良いことで航空会社や旅行会社の取扱実績が数多く見られたこと等から、前年を上回った。

12月は、スポーツイベントでの送客が見られることや、年末年始の旅行需要の高まりで各航空会社による予約状況についても良好なこと等から、好調に推移する見込み。

大阪

11月は、航空会社の先行割引航空券の販売状況が良好なことに加え、修学旅行や一般団体で多くの受注が見られたこと等から、前年を上回った。

12月は、年末年始の旅行需要の高まりに加えて、臨時便の就航や先行割引航空券の予約状況が引き続き良好なこと等から、好調に推移する見込み。

福岡

11月は、航空会社の先行割引航空券などの実績が良好であったほか、スポーツ関連団体や一般団体の取扱いも数多く見られたこと等から、前年を上回った。

12月は、年末年始の旅行需要の高まりから臨時便の就航があることや、修学旅行を中心に団体旅行の取扱いが数多く見られること等から、好調に推移する見込み。

名古屋

11月は、離島直行便やソラシドエアの輸送実績が高かったことや、旅行会社による個人・団体旅行の取扱いが良好であったこと等から、前年を上回った。

12月は、年末年始の旅行需要の高まりから臨時便の就航があることや、旅行会社の予約状況が良好なこと等から、好調に推移する見込み。

台湾

11月は、中華航空による高雄－那覇路線の機材大型化や、遠東航空による花蓮－石垣のチャーター便が就航したほか、クルーズ船の寄港回数が大幅に増加したこと等から、前年を上回った。

12月は、マンダリン航空の台中－那覇路線で増便が予定されていることや、引き続きクルーズ船の寄港回数が増加する予定であること等から、好調に推移する見込み。

韓国

11月は、前年同月に比べて航空路線の拡充があったことや、温暖な気候をテーマとしたゴルフや自転車などアウトドア商品の販売が多かったこと等から、前年を上回った。

12月は、引き続き航空路線の拡充があることや、冬休みの旅行需要の高まりが期待できること等から、好調に推移する見込み。

中国本土・北京

11月は、例年閑散期にあたるものの、航空各社のセールで個人旅行客(FIT)の取り込みが見られたこと等から、前年を上回った。

12月は、前年同月と比べて航空路線の拡充があることや、元旦休暇など年末にかけて旅行需要が高まることが期待できること等から、好調に推移する見込み。

中国本土・上海

11月は、閑散期における航空各社のセールで個人旅行客(FIT)の取り込みが見られたことや、前年同月と比べてクルーズ船の寄港回数が増加したこと等から、前年を上回った。

12月は、クルーズ船の寄港回数が増加する予定であることや、元旦休暇など年末にかけて旅行需要が高まることが期待できること等から、好調に推移する見込み。

香港

11月は、ピーチアビエーションによる香港－那覇路線の運航休止があり空路客は減少したものの、クルーズ船の寄港があったこと等から、前年を上回った。

12月は、クルーズ船の寄港回数が増加する予定であることや、クリスマス・正月の旅行需要の高まりが期待できること等から、堅調に推移する見込み。